

押さえておきたい、インターネットの3つの特性

インターネットには、他のメディアとは違った特性がいくつかあります。インターネットを安全に利用するためには、これらの特性を正しく理解することが必要です。

今回は、インターネットの代表的な3つの特性をご紹介します。

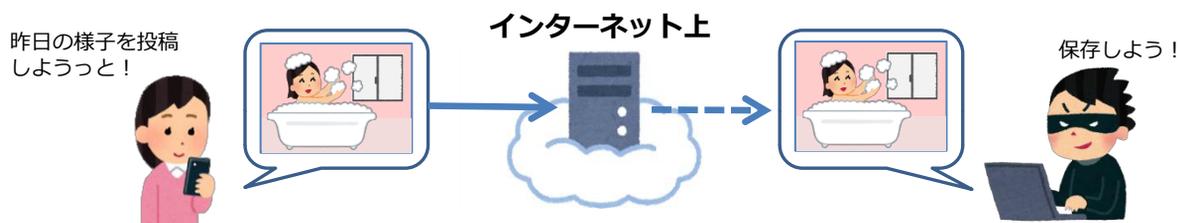
インターネットは世界中に公開されている

インターネットは、世界中の誰もが自由に書き込み、見ることができる公共の場です。友だちに向けて書き込んだつもりでも、知らない人が目にする可能性があります。「閲覧制限をかけているから大丈夫だろう」「無料通話アプリだったら、他人は見ることができないだろう」と思う人も多いかもしれません。しかし書き込みを見ることができる人や、やりとりをしていた相手が内容をもらってしまったり、ウイルス感染でデータが流出してしまったりして、意図せずに公開されてしまうこともあるのです。



一度投稿したものは取り消せない

インターネット上の投稿は、削除ボタンを押せばいつでも消せると考えてしまいがちです。確かにそのサービス上で自分の投稿を消すことはできます。しかし、閲覧者がその投稿をすでに保存している可能性もあります。中には、そのデータを別のサイトに載せるような人もいます。一度インターネットに投稿すると、それが誰からどう扱われるかは分からないのです。



インターネットに匿名性はない

インターネットには、匿名で利用できるサービスがたくさんあります。しかし、匿名だからといって何を投稿してもいいわけではありません。不適切な投稿をして閲覧者の怒りをかってしまったり、知らない人から一方的に好意を寄せられたりすると、SNSの過去の投稿などから個人を特定されてしまうこともあります。



「公開されている」「取り消せない」「匿名性はない」という3つの特性を子どもたちに正しく理解させ、インターネットに投稿をする際は、誰に見られても良いものか、消せなくても良いものか、個人特定につながる情報は含まれていないか確認するよう指導することが大切です。